



# スキー協通信

No.442

発行

2022. 2. 1

## 東京都勤労者スキー協議会

〒114-0014 東京都北区田端1-24-22山柿ビル3F 03-5842-1932  
 ホームページ：<http://www.tokyoskikyo.org/> E-mail：info@tokyoskikyo.org  
 ゆうちょ銀行口座： 00110-7-88004 (東京都勤労者スキー協議会)  
 00140-5-659281 (東京スキー協スキーメイト係)  
 広報局専用 E-mail：skikyo\_koho@yahoo.co.jp

発行責任者

出崎福男



スキーは楽し!!



### 目次

リレーエッセイ「雪紋」／岩原S L練習会・記録会案内	2頁
12月のテクニカルフェスタ参加者の感想	3頁
Final Racing Camp in かたしな高原／モルゲンローテ第36回春休みスキー教室案内	4頁
山スキー基礎講座報告	5頁
S.C. こなゆき行事報告／会議の報告／2・3月のカレンダー ほか	6頁

# 地球の異常気象と その対策

東京スキー協 副会長 海野 茂

リレーエッセイ

# 雪紋

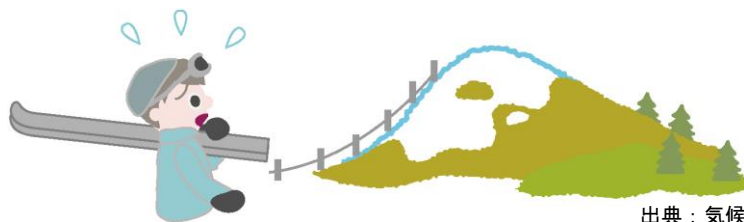
地球の異常気象は温暖化が原因とされるが、異常豪雨での河川の氾濫、干ばつ、山火事など世界のあらゆる所に発生している。昨年7月、ドイツやベルギーでの豪雨、アジアでの相次ぐ洪水、北極の氷の融解、台湾での干ばつ、カリフォルニアやオーストラリアでの森林火災など、立て続けに起きる異常気象は、気候変動が今まさに私たちの生活に忍び寄る危機だと警鐘を鳴らしています。

日本でも各地で台風や大雨、洪水、土砂災害等の被害が多く発生しており、近年では広範囲

で猛暑が発生しています。そしてまた、気温の上昇のみではなく、冬の極度な気温低下も近年みられるといます。

今年は大雪の年となった。北海道や北陸にかけて連日のように大雪警報が出され例年になく大雪となり、所によっては数十年ぶりの雪害が発生している所もある。

今回の大雪は、異常気象とのかかわりはまだ不明ではあるが、世界中で気温上昇などの対策が早急に求められている



出典：気候変動適応情報プラットフォーム

指導員応用研修扱い

# 岩原

タイムレースがあります。

お気軽に参加ください！

## SL 練習会+記録会

日時 2022年2月19日(土)～20日(日)

場所 岩原スキー場 集合 岩原スキー場スノースクール前 8:50

宿泊 ロッジ伯楽 (TEL025-787-3047)

〒949-6103 新潟県南魚沼郡湯沢町大字土樽 232

参加費 22,000円 (1泊2食、レッスン・保険 金曜日泊朝食付は27,000円)

締切り 2022年2月10日(木)

詳細は東京スキー協ホームページで確認 <http://www.tokyoskikyo.org/>

# 12月のテクニカルフェスタ（2021年12月）に参加した モルゲンローテのみなさんからコメントをいただきました

（行事の報告記事は通信12月号）

シーズンインが、雪質の良い志賀高原でできてラッキー。講習のポイントは前へ出る。理解と操作と勇気とが一致した時は自分を褒めて。でも、すぐに戻るんです！シーズンの目標ができました。（KS）

長谷川仁コーチから、基本姿勢、重心移動をプルークでみっちり指導。私は後ろに姿勢が今だに残っているので、上に立ちあがる時、ヘソを前に出し上体は斜め前に出して直滑降。内脚をたたみ、外脚を押し伸ばしながらターンすることを心がけて練習していきたいと思う。膝の具合も悪くならず、シーズン初めのよい足ならしとなりよかったです。（HK）

晴天に恵まれ、グレンデのコンディションも最高で、大変楽しいフェスタになりました。閉会式での小川副会長のスピーチが素晴らしく勤労者スキー協議会の意味を再確認する内容で会員の皆が水を打ったように静かに聞き入っていました。青森県に帰るとのこと、寂しくなります。（MN）

シーズンインでドキドキしながら参加しました。スキーの正しいポジションをみっちり3日間講習を受け有意義でした。暴走しない、キレのあるS字ターンを描けることを目指し今シーズンがんばります。

（JH）

スキーの動きに息を合わせ圧を加えると、面白いように滑っていく…。「滑るって心地いい！」と思ったレッスンでした。

（MK）

長谷川かよ子コーチの指摘でブーツの前傾不足が分かり、帰ってから「ダイチ」で付属のプラ板を入れてもらい改善できました。（OK）

左谷回り不十分、足首のゆるみ、踏み換え癖、腰落ち等、自分の欠点がビデオでよく分かりました。徹底して指導してくれた高橋勝美さんに感謝です。苗場の平沢勇さんにも。（MK）



## Final Racing Camp in かたしな高原 (表紙写真)

2022年1月8～10日の3日間、潤沢な雪と晴天の中でレーシングキャンプを開催しました。

今回のコーチは清澤恵美子さん。清澤さんとは現役時代最初の頃、株式会社クレブの岸野蟹長からの紹介で東京スキー協の「スキーセミナー」で講演をお願いしてからのお付き合い。内容は8日、9日の2日間はGS、10日がSLとなっています。

レッスン時間は各人が休憩を取りながら13:30までノンストップ(かなりハード)。2本滑走(1本はビデオ撮影)しコース整備という内容を3セット行います。清澤さん曰く「昼食後のレッスンは満腹感で集中力が無くなり練習にならないし、ケガのリスクも高くなるので行わない。」との事でした。宿舎に戻ってからのミーティングは「密」を避けるために4時から6時まで3グループに分けて行いました。

参加者は東京29人、群馬4人、埼玉3人でした。参加者からはきめ細かなアドバイスとコメント、ビデオ撮影も1日3本、コースの途中とゴール地点でと工夫がされていて大好評でした。

春休みは広大な志賀高原で 家族・友だちと楽しみましょう

## 2022年 第36回春休みスキー教室

モルゲンローテより  
お誘い

### ◆日時:3月25日(金)夜出発～28日(月)夜帰着

子ども達は春休み。小学校3年生以上なら、お子さんだけの参加も出来ます。

宿に着いたら部屋でゆっくり眠れます。

### ◆募集定員:45名(バス1台)

申し込み締め切り:3月6日(日)定員に達した時はキャンセル待ちとなります。

参加費振込をもって受付完了。現地では参加費の取り扱いはしません。

### ◆宿 泊:ホテル山楽 〒381-0401長野県下高井郡山ノ内町志賀高原一の瀬

TEL:0269-34-2217 FAX:0269-34-2269

### ◆参加費 (内訳は2.5泊5食の宿泊費・保険代・バス代・指導代・景品代)

大人 39,000円(中学生以上)

小学生 29,000円

幼児 11,000円

申し込み先 FAX 小柳光雄 042-797-2362



## 山スキーを学ぶ（山スキー基礎講座報告）

# 「まず安全、仲間と楽しく山スキー」

## 私たちに、必要なものは…

### 気象・積雪、読図、リーダーの役割（スキー協山スキーリーダーとは） その知識・知恵…、それが

安全な山スキーを楽しむには、事故を、遭難を、未然に防ぎ、雪山を滑る快感。それを味わうために、山スキーに必要な基礎知識を学ぶ講座が11月28日「としま区民センター」（池袋）で開催されました。

スキー協には指導員の養成・検定と同じように、山スキーリーダー制度があります。安全に楽しく山スキーを楽しむために、講座（机上）、山スキー教室を開催しています。昨シーズンは、コロナで一休みしましたが、今シーズン、動き出しました。

机上講座は、現場へ向かう第一歩です。GPS、便利です。気象、どこでもデータは手に入ります。だがしかし、電気が、Wifiが通じない。仲間とコミュニケーションがとれない…

現場の天気は、コースは…。

今シーズンの  
楽しい山  
春山スキー  
近づきま  
した。  
実践に！

講座は終わりました。  
スキーを。安全に  
の季節が

参加しての感想

同じクラブの大津氏が読図の講師ということで、かなり楽しかったです。あまり堅苦しくなく、適宜、不明なところを自分にとって一番馴染みやすいように説明してくれました。

参加して 岩井裕子（抄録 編集部）

馴染みがなかったのが気象・積雪です。理解度が低いと思ったのが読図です。無雪期の登山の折、道を知るといってであればアプリを見るだけで充分と思われそうですが、地形を理解することが必要な山スキー。軌跡を用いたテストにより理解の充実が図られました。傾斜についての説明も目からうろこの感じ、確かな目安を学ぶに至ったのでした。

組織もいろいろアドバイスいただきました。

今シーズンは講座で学んだことを意識してみようと思います。

### 備えあれば憂い無し

講座で使用したテキストをご希望の方に配布します。お知らせ下さい。

PDF、もしくは印刷物（残り僅か）

**主体的力量** = 安全率  
**客観的条件**

**主体的力量**：メンバーのスキー滑降技術、登行力、知識、経験など自らの山スキー対応能力

**客観的条件**：自然条件でもあり天候、コース、雪質

### 山スキー基礎講座・読図を担当して

大津 武

一枚の山の写真から中に映りこんでいる尾根と沢の位置関係を読み取り、地形図上のどの方向から何を映したもののなのかを推測する。山を見ている方向や高さによって地形図を3次元的にどう捉えるかを考えながらシルバコンパスを使って現在地の確認や目的地の方向確認などが出来るようにと試みました。読図の基本や現状の25000分の1の地形図の変化の推移などの説明に時間を取られ、当初の試みの内容について十分な説明が出来なかったことが心残りです。



## コロナにめげず 46 回目のスキーまつり実施 2022.1.14-16/志賀 S.C.こなゆき

コロナ下で迎えた 2 年目のスキーシーズン。基本的な感染防止対策をとって恒例のクラブ行事を実施しました。マスクの常時着用はもとより、健康チェックシートの提出、部屋割りは原則一部屋 2～3 人、朝の検温、交流会なし、などの対策をとり、無事に終了することができました。

参加者は 13 人、以前の大型貸切バスを利用していた頃に比べれば少ないが、2 年ぶりのスキーを楽しんだという会員も数人おり、クラブ行事の実施は重要で、工夫をしながらコロナ禍を乗り越えたいと思います。今季の志賀は雪が多く、青空のもと、広く空いたグレンデでの滑走はスキーの楽しさを改めて感じることができましたが、コロナを意識しながらのスキー行だったことは確かで、一日も早くコロナが収束し、心おきなくスキーが楽しめるようになることを願わずにはられません。(t.t)

### 会議の報告

第 54 期 第 6 回常任理事会 2022.1.6 (木)

Zoom によるオンライン会議 (出席者 11/14 人)

<主な内容>

1. 会費・公認資格者登録料納入状況の確認
  - ・会費 449 名(53 期の 458 名から 9 名減)
  - ・会費未納クラブなし
  - ・公認資格者登録料未納 2 クラブ(2 名)
2. 各部局からの報告
  - ・組織局：会員証に記載間違い(事務所住所・電話番号)があったので再発行した。
  - ・教育技術局：「指導員ミーティング」日程を 5 月 21 日に変更する
3. 「スキーセミナー」を 9 月 4 日を第一候補として準備をすすめる
3. 第 46 回東京スキー競技大会について
  - ・東京都または新潟県に緊急事態宣言が発出された場合は中止とする
  - ・まん延防止重点措置が発出された場合は、一層の感染防止に留意をしながら開催する
4. 春のテクニカルフェスタ：3 月 5～6 日 志賀高原一の瀬エリア
  - ・要項、申込案内を HP に掲載 募集 40 名。申込まだ 1 名なので参加呼びかけを強める
5. 全国スキー協 第 48 回全国競技大会
  - 2 月 26～27 日 湯の丸高原 (26 日：GS、27 日 SL)
  - 要項・申込書(東京用)を 1 月通信に同封発送した。申込締切：1 月 31 日

## 2・3月のカレンダー

2 月	行事名	3 月	行事名
10(木)	常任理事会	3(木)	常任理事会
4(金)	東京競技大会前日練習会	5-6(土-日)	春のテクニカルフェスタ
5-6(土-日)	第 46 回東京競技大会(野ノ山リゾート)	5-6(土-日)	指導員研修会
19-20(土-日)	岩原 SL 練習会+記録会	5-6(土-日)	ファイナルスノーボード(全国)
19-20(土-日)	湯の丸高原山スキー教室	12-13(土-日)	乗鞍山スキー教室
26-27(土-日)	第 48 回全国競技大会(湯の丸高原)	13(日)	関東 B 初中上指導員検定会
28(月)	通信発行/総務局会議	19-20(土-日)	S T C & デモ選(全国)
		29(火)	通信発行/総務局会議
		31(木)	理事会③

### 編集後記 **エビノシッポ**

いつもより雪に恵まれた、シーズンインになりました。世間は、まだまだコロナに悩まされています。そんな中、感染防止に気を付けながら、仲間とスキー、スノーボードを楽しみ、日頃のストレスを発散してほしいと思います。コロナの 1 日も早い終息を祈りながら。(m t)